

かさの 計算

もっと応用

分けたあとのこり

なまえ _____

①mLに直す → ②とちゅうの量を出す → ③さいごのもんだいに答える

ひづけ _____

使う関係

$$1\text{L} = 10\text{dL} = 1000\text{mL}$$

$$1\text{dL} = 100\text{mL}$$

資料 5L6dLのフルーツティーを、8本のびんに同じ量ずつ分けます。

そのあと、びん1本から2dLのコップ3はい分をくばります。

さいごのもんだい 8本ののこりをぜんぶ集め、200mLのコップを何ばい作れるか調べる。

フルーツティー

5L6dL

びん

8本

コップ1ばい

2dL

1本からくばる数

3ばい

STEP 1 どの数を使うか たしかめよう

やり方： フルーツティーをmLに直します。それを8本に同じ量ずつ分けます。

① フルーツティー5L6dLは、何mL？

_____ mL

② 問1の5600mLを8本に分けると、1本は何mL？

_____ mL

STEP 2 前の答えを使って 計算しよう

やり方： びん1本からくばる量を出します。びん1本の量からひきます。

③ 1本から2dLを3ばいくばると、何mL使う？

_____ mL

④ 問2の1本分から問3をひくと、何mLのこる？

_____ mL

STEP 3 さいごのもんだいに 答えよう

やり方： びん1本ののこりを8倍します。200mLずつ何ばいに分けられるか考えます。

⑤ 問4ののこりを8本分集めると、何mL？

_____ mL

⑥ 問5の800mLを200mLずつ分けると、何ばいできる？

_____ はい

見直し 前のSTEPで出した答えを、つぎの計算に使えたかたしかめよう。

かさの 計算

もっと応用

分けたあとのこり

答え

①mLに直す → ②とちゅうの量を出す → ③さいごのmondaiに答える

使う関係

$$1\text{L} = 10\text{dL} = 1000\text{mL}$$

$$1\text{dL} = 100\text{mL}$$

資料 5L6dLのフルーツティーを、8本のびんに同じ量ずつ分けます。

そのあと、びん1本から2dLのコップ3はい分をくばります。

さいごのmondai 8本ののこりをぜんぶ集め、200mLのコップを何ばい作れるか調べる。

フルーツティー

5L6dL

びん

8本

コップ1ばい

2dL

1本からくばる数

3ばい

STEP 1 どの数を使うか たしかめよう

やり方： フルーツティーをmLに直します。それを8本に同じ量ずつ分けます。

① フルーツティー5L6dLは、何mL？

$$5\text{L}6\text{dL} = 5600\text{mL}$$

5600mL

② 問1の5600mLを8本に分けると、1本は何mL？

$$5600 \div 8 = 700$$

700mL

STEP 2 前の答えを使って 計算しよう

やり方： びん1本からくばる量を出します。びん1本の量からひきます。

③ 1本から2dLを3ばいくばると、何mL使う？

$$200 \times 3 = 600$$

600mL

④ 問2の1本分から問3をひくと、何mLのこり？

$$700 - 600 = 100$$

100mL

STEP 3 さいごのmondaiに 答えよう

やり方： びん1本ののこりを8倍します。200mLずつ何ばいに分けられるか考えます。

⑤ 問4ののこりを8本分集めると、何mL？

$$100 \times 8 = 800$$

800mL

⑥ 問5の800mLを200mLずつ分けると、何ばいできる？

$$800 \div 200 = 4$$

4はい

考え方 どの数を使ったか、式を上からじゅんにたしかめよう。